

# JR東海の講話から考える未来の地域と自分 ～6年間の学びをつなぐ「リニア中央新幹線」～

当麻田小学校6年生が総合的な学習の時間で、中央新幹線神奈川西工事事務所の方々の講話を聞き、自分たちが住む地域の未来と自己の生き方について考えます。

## ◆当日の活動日程等

1. 開催日時 令和5年3月14日（火）10：45～12：20
2. 開催場所 相模原市立当麻田小学校体育館  
相模原市緑区相原1-14-1
3. 参加児童 当麻田小学校6年生児童（71名）および希望する保護者
4. 当日の日程 10：45～10：50 開会式  
10：50～11：30 ゲストティーチャーによる講話  
11：40～12：20 「リニアの仕組み」  
「工事の状況」クイズ  
講師 東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線推進本部 中央新幹線建設部  
中央新幹線神奈川西工事事務所 社員
5. その他 新型コロナウイルス感染症対策により人数を把握するため、取材を希望する方は、前日までに下記連絡先までご連絡ください。

## ◆「リニア中央新幹線」活動の概略

児童は1学期に、日光の歴史や自然について学んできました。日光のよさを考える過程で、自分たちの住む地域のよさや特色を意識し始め、「生活をよりよくしたい」という思いや願いを膨らませていきました。そして、その実現に向け、資源を大切にしようとして地域に対して啓発活動を行ってきました。これらの学習を通して、地域の一員として未来に積極的に参画していこうという思いが高まっていきました。

そのような中で、地域の未来と自己の生き方について考えるきっかけとして、中央新幹線神奈川西工事事務所の方々から、「リニア中央新幹線」を題材に講話をしていただくこととしました。リニア中央新幹線の仕事へ関わった方々の思いや願いなどを知り、大好きな地域の発展について多面的に考えると共に、新しいプロジェクトを成功させるために様々な課題を解決してきたこと、目の前の困難を乗り越えるために努力する姿勢が大切であることを再認識することをねらいとしています。理科で学習した電磁石がリニア中央新幹線に役立てられていることや、当麻田小学校のキャリア教育の重点である「乗り越える力」についてなど、6年間の小学校での学びと実生活とを結びつけて考えるきっかけにしたいと考えています。

### 【連絡先】

相模原市立当麻田小学校  
副校長 小野澤 克己  
042（773）2715